

風早の本だより

北条高等学校図書委員会

《11・12月号》

平成29年12月15日発行

期末考査も終わり、2学期も残りあとわずかとなりました。今年の反省をして、次の目標を立て、来学期も新たな気持ちで頑張らしましょう。

さて、図書館では、今年のノーベル文学賞を受賞したカズオ・イシグロさんの本を、「日の名残り」を始め、8冊購入しました。図書館の入り口に近いところにコーナーを作って、まとめておいてあります。世界的に高い評価を受けた、素晴らしい本ばかりなので、一度手にとってみませんか。その他にもいろいろ新しい本が入っていますので、借りに来てくださいね。

冬休み期間も図書館は開いていますので、是非訪れてください。新しい目標と出会えるかもしれませんよ。

先生方のおすすめの本とメッセージ

平田 隆介先生（教科：体育）

① おすすめの本

書名：「ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる」

著書名：鍵山 秀三郎

この本は、筆者が家や会社等の身のまわりを掃除することで学んだことが書かれています。読んでいて「なるほど」「確かに」と思うことが多く、これから自分も実践してみようと思えることがたくさん書いてあります。何かに悩んだり、迷ったりしている時に読むと、いろいろな考えを持つことができるようになり、解決に導いてくれることもあるかもしれないので、是非読んでみてください。

② 北条高校生にメッセージ

私はあまり本を読む方ではありませんでしたが、読書は中学生、高校生の時の朝の読書の時間にすることが多かったです。朝の読書の時間は自分で選んで買った本や友達、先生から勧められた本を読んでいましたが、今でも内容を覚えている本もあります。今はあまり本を読んで役に立ったと思えることが少ないかもしれませんが、将来、読書をしたことが知識となって頭に残り、役に立つ時が来るはずですよ。仕事を始めると読書をしたくても時間がなかなかとれないものなので、今のうちに朝の読書の時間で本をたくさん読むといいと思います。

田中 陽子先生（教科：芸術）

① おすすめの本

書名：「アライバル」

著者名：ショーン・タン

新たな土地で生活の第一歩を踏み出す移民のお話。文字は一切書かれてなく、漫画のようなコマ区切りになった絵を、一つ一つ丁寧に見ていくことで、まるでサイレント映画を見るように内容が分かっていく少し変わった絵本です。

高校生の時に図書室で見つけ、何気なくページをめくっていき「なんだこれ??」という‘意外性’と‘魅力的な絵’に惹きつけられ、吸い込まれていくように夢中になりました。

② 北条高校生にメッセージ

本は他の人生を教えてくれる」という言葉を聞いたことがあります。自分の人生は一度きりであまり多くのことはできませんが、本を読むといろいろな人の人生を追体験することができます。一度の人生でアーティストになったり、数学者になったり、サラリーマンになったり、、、お得ですね～。ということで、たくさん本を読んでみるといいですよ。